

## 「医療器具 携帯型モニター（ベッドサイドモニター） 2式整備」：洋上救急支援活動の推進事業で整備



医療器具(ベッドサイドモニター)の構成部品

○公益社団法人日本水難救済会では、「洋上救急事業」を行っています。

「洋上救急」は、洋上の船舶上で傷病者が発生し、医師による緊急の加療が必要な場合に、医師等を海上保安庁等の巡視船・ヘリコプター等により急送するとともに、患者を巡視船やヘリコプターに引き取り、医師が応急治療を行いつつ、陸上の病院に出来る限り早く搬送する世界で唯一のシステムです。

○日本水難救済会は、洋上救急事業において、医師等による応急的な治療を行うにあたって必要な医療器具を2019年度の「洋上救急支援活動の推進事業」として日本財団の助成を受けて整備しています。

○今回整備した医療器具ベッドサイドモニターは、本体部及び付属品等で構成され、患者の生体情報（心電図、呼吸、体温、SpO<sub>2</sub>（動脈血酸素飽和度）、非観血血圧など）を計測し、各種フォーマットによる表示、記録を行う医療器具です。



モニター本体（上部）



モニター本体